

最終的目標

県内河川は、アマゴ釣場のキャッチ&リリース区設置等によるゾーニング管理が進んでいないのが現状です。

一方、釣人に行なった意識調査では、小型魚の保護やゾーニングによるアマゴ釣場づくりを希望する意見が多く寄せられました。

釣人を増やすためには釣人のニーズに応えアマゴ釣場のゾーニング管理を進めると共に、釣り教室など釣人誘致を継続する必要があると考えています。

そこで、モデル河川（貴志川の一定区域）において、試験的にキャッチ&リリース区設置等アマゴ釣場のゾーニング管理を行います。

将来的には、県内他河川にもゾーニング管理を広げ、釣人の多様なニーズに応えることで、釣人誘致と地域振興をめざします。